

# 特別活動(高等学校)

## 特別活動改訂の要点はどうなっているのか。

特別活動が、望ましい集団活動や体験的な活動を通して行う実践活動であるという基本的な性格は変わらないが、高等学校においては、義務教育として行われる普通教育の成果を更に発展させるという観点を重視しつつ、改善の基本方針等を踏まえて、次のように改善を行った。

### 1 目標の改善

特別活動	望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。
ホームルーム活動	ホームルーム活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員としてホームルームや学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。
生徒会活動	生徒会活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団や社会の一員としてよりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度を育てる。
学校行事	学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活や社会生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

### 2 各活動・学校行事の内容の改善

#### (1) ホームルーム活動の改善

- ホームルーム活動においては、ホームルーム活動を通して育てたい態度や能力を新たに目標として示した。
- 特に、よりよい人間関係を築く力、協力してホームルームや学校の生活の充実・向上を図るとともに、生徒が当面する課題に主体的にかかわる態度の育成を重視した。
- 活動内容について、①ホームルームや学校の生活づくり、②適応と成長及び健康安全、③学業と進路の三つの内容から整理するとともに、社会的な自立を目指す教育活動を充実する観点から、内容項目の改善を図った。

#### (2) 生徒会活動の改善

- 生徒会活動においては、生徒会活動を通して育てたい態度や能力を新たに目標として示した。
- 特に、よりよい人間関係を築く力、社会に参画する態度や自治的能力の育成を重

視した。

- 活動内容について、①生徒会の計画や運営、②異年齢集団による交流、③生徒の諸活動についての連絡調整、④学校行事への協力、⑤ボランティア活動などの社会参加の五つを示し、それぞれの活動の内容を明確にするとともに、生徒の自発的、自治的な活動の充実を図った。

### (3) 学校行事の改善

- 学校行事においては、学校行事を通して育てたい態度や能力を新たに目標として示した。
- 特に、よりよい人間関係を築く力、公共の精神を養うこと、社会性の育成を図ることを重視した。
- 学校行事の内容については、生徒の発達の段階を踏まえ、社会生活における役割の自覚と自己の責任についての意識を高め社会的自立を一層すすめる観点から、「勤労生産・奉仕的行事」について就業体験を重視するとともに、奉仕体験の意義を明確にした。また、本物の文化や芸術に触れたり鑑賞したりする活動、文化の継承、創造に寄与する活動などを充実する観点から、「学芸的行事」を「文化的行事」に改めた。

### 3 指導計画の作成と内容の取扱いの改善

#### 〔指導計画の作成〕

#### ● 全体計画及び年間計画の作成

- 指導計画作成については、「特別活動の全体計画や各活動・学校行事の年間指導計画の作成」について明確にした。
- 作成に当たっては、「各教科・科目や総合的な学習の時間などの指導との関連を図る」を加えた。

#### ● 高等学校生活への適応と充実

- 指導計画の作成に当たっては、ガイダンスの機能の充実を図るため、「特に、高等学校入学当初においては、個々の生徒が学校生活に適応するとともに、希望と目標をもって生活できるよう工夫すること。」を加えた。

#### ● 人間としての在り方生き方の指導の充実

- ホームルーム活動を中心とした特別活動の全体を通じた人間としての在り方生き方の指導の充実を図る観点から、「特に社会において自立的に生きることができるようにするため、社会の一員としての自己の生き方を探究するなど」を加えるとともに、「総合的な学習の時間」についても特に関連を図ることを示した。

#### 〔内容の取扱い〕

#### ● よりよい生活を築くための諸活動の充実

- ホームルーム活動及び生徒会活動について、「内容相互の関連を図るよう工夫する」とともに、生徒の今日的な課題を踏まえ「よりよい生活を築くために集団としての意見をまとめるなどの話し合い活動や自分たちできまりをつくって守る活動、人間関係を形成する力を養う活動などを充実するよう工夫すること。」を加えた。

#### ● ホームルーム活動及び生徒会活動の内容の重点化と内容間の関連や統合の工夫

- ホームルーム活動及び生徒会活動の各活動内容に示した内容項目について、「入学から卒業までを見通して、必要に応じて内容間の関連や統合を図ったり、他の内容を加えたりすることができること。」を示した。

● 体験活動や言語活動の充実

- 学校行事の実施に当たっての配慮事項として、「入学から卒業までを見通して、行事間の関連や統合を図るなど精選して実施すること」を示すとともに、体験活動や言語活動の充実を図る観点から「体験活動を通して気付いたことなどを振り返り、まとめたり、発表し合ったりするなどの活動を充実するよう工夫すること。」を加えた。